



保育所だより



令和7年3月号
中部保育所
Tel.63-3221 090-5693-1233

先月は雪がたくさん積りましたが、木々や花が芽吹き始める様子に春の訪れを感じる季節となりました。

今年度もあとひと月となりました。この一年、子どもたちは様々な体験を通して心も体も大きく成長しました。今月は締めくくりの月として、子どもたちと一緒に進級や就学を楽しみにしながら一人一人の育ちを見つめ、自信を持って新しいスタートができるよう支えていきたいと思ひます。

保護者の皆様には、多くのご支援とご協力をいただき、職員一同心より感謝いたしております。ありがとうございました。

3月の行事予定

- 3日(月) 「元気いっぱいひらたっ子」撮影(パート2)
- 3日(月)~7日(金) 身体測定週
- 4日(火) ひなまつり会(ひなまつりコンサート)・誕生会
- 〃 保育所開放日
- 5日(水) なかよしデー(お楽しみ会)
- 6日(木) 弁当の日
- 7日(金) お別れ会 集金日
- 9日(日) 清掃奉仕(9:00~10:30)
- 〃 保護者会役員会③10:30~
- 11日(火) あいさつ運動
- 〃 きりん組親子おわかれ会(13:30~)
- 12日(水) 入所説明会(13:15~令和7年度新入所児保護者)
- 13日(木) あいさつの日(きりん・ぱんだ組)
- 20日(木) 春分の日【祝日:休所】
- 21日(金) 修了式リハーサル
- 25日(火) きりん組 半日保育(12:30降所)
- 26日(水) 令和6年度修了式(10:00~)
- 28日(金) 令和6年度保育修了 お集まり会
- 〃 布団・衣類持ち帰り
- 29日(土)・31日(月) ◆当所にて希望保育
- *避難訓練 予告なし



4月の主な予定

- 1日(火) 令和7年度保育開始
- ◆のついている行事につきましては、後日おたよりで詳しくお知らせします。



わがごとテレビ取材について(3日)

3日(月)は、『元気いっぱいひらたっ子!』(パート2)の取材があります。今回は、りす・ことり・ひよこ組の様子を撮影されます。また、きりん組の出席番号後半の子どもたちのインタビューの撮影もあります。

【放送日時】

- ・21日(金) 午後6時15分~(1時間おきに放送)
- ・28日(金) 〃 〃 (1時間おきに放送)
- ・22日(土) 午後7時15分~(3時間おきに放送)
- ・23日(日) 〃 〃 (3時間おきに放送)

集金日について(7日)

今月は新年度用品の代金も併せて集金させていただきますので、よろしくお祈りします。なお、用品のお渡しは3月中旬の予定です。

お別れ会(7日)

もうすぐ修了するきりん組にありがとうの気持ちを込めて、子どもたちと職員でお別れ会をします。



令和6年度修了式について(26日)

午前10時から令和6年度修了式を行います。きりん組保護者の方はご出席ください。

※25日(火)は修了式準備のため、きりん組は給食後12時30分降所の半日保育にご協力をお願いします。

※当日4歳児ぱんだ組は、式に参加しますので9時までに登所してください。

年度末希望保育について

29日(土)・31日(月)は希望保育とさせていただきます、新年度の準備をします。お忙しいとは存じますが、ご協力くださいますようお願いいたします。詳しいおたよりは後日配布します。



保育会全体研修の日の保育時間の変更について
3月5日(水)は、平田保育会の職員研修を18時30分から行うため、**保育時間を18時30分まで**とさせていただきます。
職員全員が参加する研修です。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご寄贈ありがとうございます
紙とんぼ~保護者様
手作りいちごパバロア
~久多美地区
社会福祉協議会様

保育目標~〇入学・進級を楽しみに過ごそう。

一年間を振り返り、元気で大きく成長したことを一緒に喜び、自信を持って進級・入学できるようにします。また進級する保育室で遊んだり給食を食べたりし、きりん組は小学校での生活について話をしたり、机と椅子で過ごす時間を作ったりして、4月から始まる新しい生活に期待が持てるようにします。

生活目標~〇整理整頓をしよう。

きりん・ぱんだ・うさぎ組は、自分の持ち物だけでなく、毎日遊んでいる遊戯室や所庭の玩具の整理整頓もできるよう、見守ったり認めたりし、きれいにする気持ちよさが味わえるようにします。

ひよこ・ことり・りす組は、簡単な身の回りのことを保育士と一緒にやり、自分でできたという気持ちを持てるよう保育士が見守ったり手を添えたりしていきます。

雪遊びの様子~今年はいっぱい雪が積もったよ~



ひよこ組
ふわふわだね!



ことり組
いっぱい集めるよ!



りす組
お兄さんたちには負けないぞ!



うさぎ組
大きな雪玉に乗ってみたよ!



ぱんだ組
かまくらを作ったよ!



きりん組
もっと大きくしようよ!



「こらやっ
て出すよ。
やっ
て出すよ。」



ぐるぐる
回すとき
「だよ」

2/20(木)「華と踊りのミニ鑑賞会」

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団主催の出雲市文化交流事業として、出雲邦楽舞の会の方にお越しいただき、華の演奏や踊りを見せていただきました。きりん・ぱんだ・うさぎ組は、箏爪をつけて音を出したり、踊りの道具を持たせてもらったりしました。

子育てのヒント

~暮らしの中で自然に身につく「段取り・手順」が大切!~



2月15日(土)出雲ロイヤルホテルに於いて、出雲市認可保育所保護者会連合会講演会が行われ、『これからの時代を生き抜く力~乳幼児期に育む心の土台~』と題して、島根大学名誉教授 肥後先生が講演をされました。講演の内容を一部紹介します。

「生活の中で育つ学びの力」

『段取り・手順』の流れを次第に学んでいくのは、**生活の中**だけです。

☆生活の中で育つ「型」「枠」「役」(生活スキル)☆

- ① 道具の使い方、手入れの仕方、掃除の仕方など
- ② して良いこと・悪いこと、入っていいところ・いけないところ
- ③ いろいろな役割・係、分担・順番、公平性

生活というと、すぐに『生活態度』や『生活習慣』の話になってしましますが、**子どもは大人と一緒に暮らす中から、大人をモデルとして自分もそれをしてみたい、そうなりたいと思ひ、見よう見まねでやってみよう**とします。どうして大人はできるのに自分はできないのか、どうすればできるのかと考えます。また、できるようになるためには、必要な『スキル』があること、それを『身に付ける』ことが大切だということ、そのためには『時間がかかる』こと(何度も繰り返し練習すれば、大きくなれば、6年生になれば...)を理解するようになります。

➡ このような『理解』が教科の学習や探究的な学びの支えとして役立ちます。遊びだけでは育ちが不足します。**生活が大切**なのです。

例えば、お子さんと一緒に食事やお茶をする『団らん』も生活の学びの場になるというお話もありました。団らんは、みんなで一つのたわいもない話をする中で、様々な価値観を学んだり、コミュニケーションの基礎を学んだりし、さらに心のエネルギー補給をする時間にもなるそうです。まずは『団らん』の時間を家族で楽しみ、日々の暮らしを大切にしましょう。